

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	会話の中で入居者様の思いを聞くことがあるが、聞くだけでその内容をケアプランなどに落とし込めず、入居者様の個別の思いを実現に向けて取り組めていない事があった。帰りたいという思いも実現は難しくても帰れるようにはどうすればよいかと考え、その内容をケア内容にしていく。	①日々の中で聞いた何気ない本人の思いや希望を書き留め残しておく。 ②書き留めた内容を基にケアプランを立案する。	①メモを書いて専用ボードに貼る。専用ボードなどの準備。スタッフへの周知。 ②計画作成者との担当者会議にメモの項目を基に何ができるか話し合う。	12ヶ月
2	35	防災対策は避難訓練が主で、もう少し具体的に掘り下げた訓練が出来ていない。その都度情報を基に考える事、地域との連携等、本当に災害が起きた時に動けるようにしていかないとけない。	①BCPの作成を完了し、BCPに沿った訓練を行う。②運営推進会議で防災をテーマに意見交換をしながらしのの里的現状を伝え協力関係を構築する。	①BCPの作成を完了する。机上訓練を各職員が理解できるよう取り組む。 ②運営推進会議にて防災をテーマに話せる機会を作る。ながしのの里的現状を伝えしもの時どのような協力が必要か検討する。	12ヶ月
3	20	少しずつ緩和されているが、外出の制限などまだある状況で、故郷の話、友人、家族との関り、実際に対面できなくても、今の技術を使えば体感できる内容もあるので、検討していく。	①故郷の情報を動画などで見る機会を作る。②中々会えない家族や友人とTV電話などの方法を模索する。	①YouTubeやネットの情報を使い、故郷や思い出に触れる機会を作る。 ②スマホ、PCを使い出来る事を考え、実際に行ってみる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。